

水産資源委託調査

○澤田 兼造・奈良・賢静・長谷川礼明

発表誌名

昭和58年度沿岸重要資源委託調査結果報告書

抄 録

1. 漁 況

(1) 沿岸重要魚種漁獲量（県統計）

本年1月から10月までの沿岸重要魚種の県総漁獲量は385,230.4トン、昨年同期（372,006.4トン）の1.0倍であった。

(2) マイワシ

本年1月から10月までの漁獲量は273,315トンで、昨年同期（304,201トン）の89.8%であった。

(3) ウルメイワシ

昭和36年をピークとして漸減状態にあり、昭和55年以降皆無状態にある。

(4) カタクチイワシ

本年1月から10月までの漁獲量は64トンで、昨年同期（138.1トン）の46.3%であった。

(5) マアジ

本年1月から10月までの漁獲量は0.94トンで、昨年同期（10.1トン）の9.3%であった。

(6) スルメイカ

本年1月から10月までの漁獲量は61,197トンで、昨年同期（47,583トン）の1.3倍であった。

(7) マサバ

本年1月から10月までの漁獲量は50,654トンで、昨年同期（20,074トン）の2.5倍であった。

2. 魚 体 調 査

(1) マイワシ（後潟）

a 体 長 11.0～23.5cmの範囲に分布し、モードは7月の18.0cmが最大で、12月の14.5cmが最小。

b 体 重 15～130gの範囲に分布。

c 肥満度 8.5～14.5の範囲に分布。

d 生殖腺重量 5月～8月までは0.1g以下～7.4gの範囲に分布し、11月～12月は0.1g以下の個体だけであった。最高は6月6日の雄の7.4g、雌の5.0g。（9月～10月は未調査）

e 年 齢 5月は1～3才魚、6月～8月は2～5才魚、11月～12月は2才魚だけの出現であった。

(2) カタクチイワシ (後潟)

- a 体長 4.5~15.5cmの範囲に分布し、モードは7月の12.5cmが最大で、10月、11月の4.5cmが最小。
- b 体重 2~40gの範囲に分布。
- c 肥満度 7.0~15.5の範囲に分布
- d 年齢 6月~7月は2才魚、10月~12月は不明の個体だけであった。(8月~9月は未調査)

(3) マアジ (後潟)

本年度は調査日に漁獲されなかった。

(4) マサバ (後潟)

- a 尾叉長 7.0~22.0cmの範囲に分布し、モードは9.0cm。
- b 体重 5~125gの範囲に分布。
- c 生殖腺 若齢魚で雌雄不明の個体だけであった。生殖腺重量についても同様であった。

(5) スルメイカ (後潟)

本年は魚体調査するほどまとまった漁がなかった。